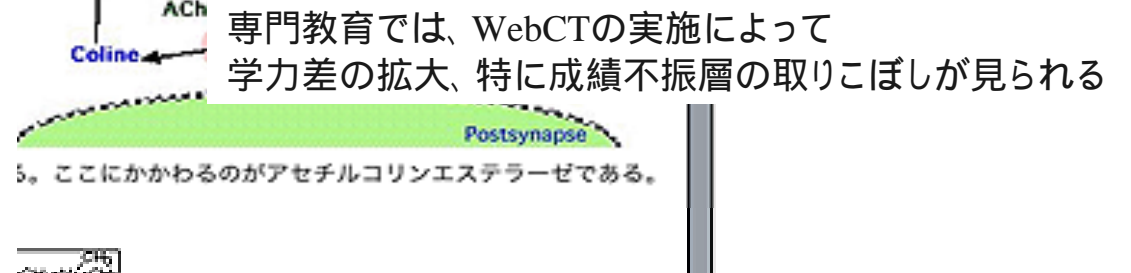
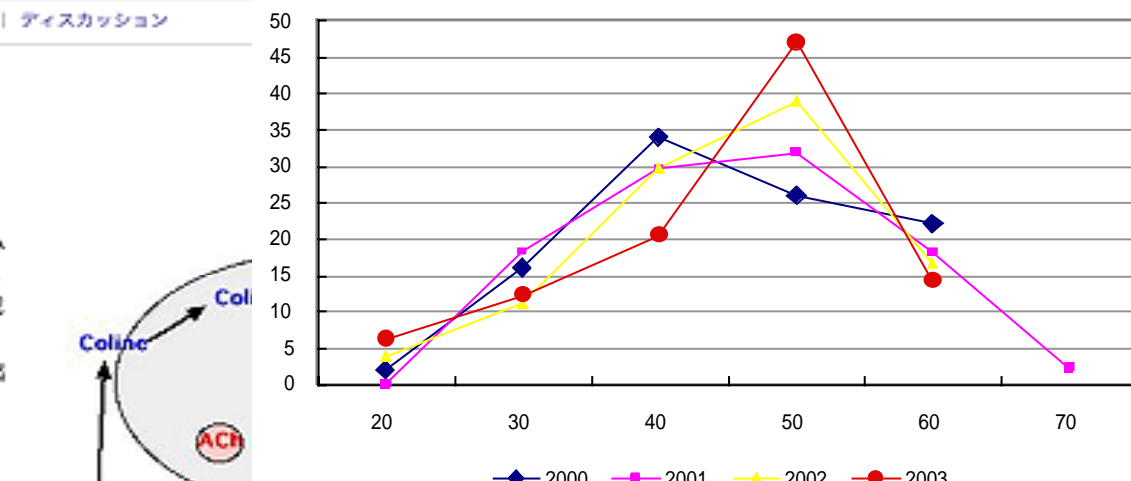
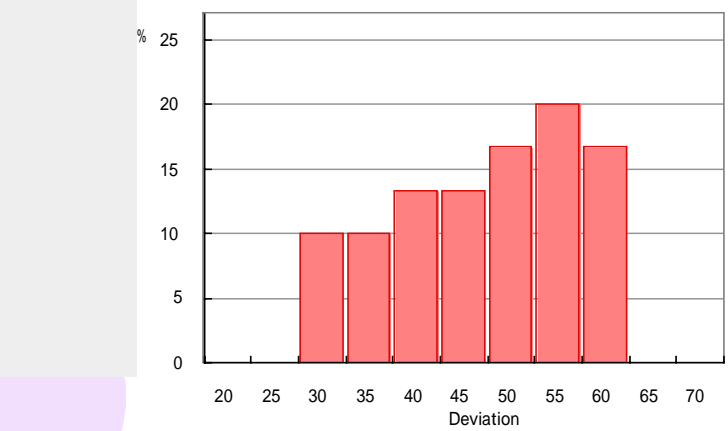
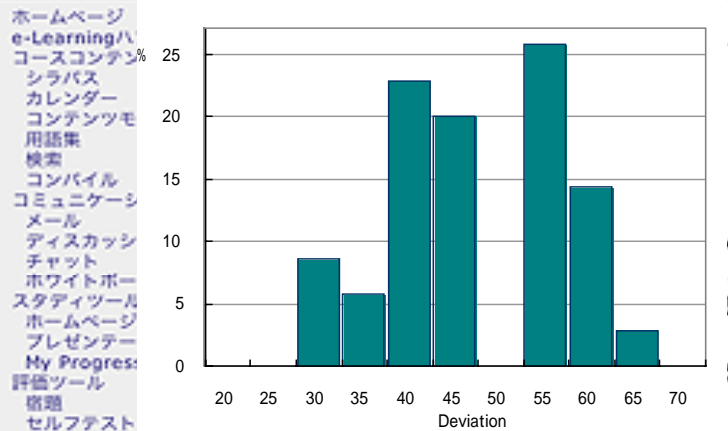


WebCT[®]を用いた講義設計技術の開発と解析



e-learningコア 吉田 祥子



専門教育では、WebCTの実施によって
学力差の拡大、特に成績不振層の取りこぼしが見られる

研究目標
 教育メディアの特性を生かしたFD技術の開発
 特に、注視 < attention > と
 作動記憶 < working memory > を確保し、
 送り手の満足に終わらない遠隔教育技術の開発

基礎教育では、WebCTの実施によって
学力の標準化を達成することができる